

経営課題を解決

IRC

情報
提供

人材
育成

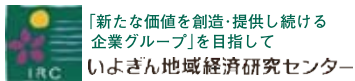
経営
支援

(IRC会員募集中)

会員の方は各種サービスをご利用できます



※調査月報(発刊済)の無料送付も受付中



エレベーターメーカーじゃないと
保守や修理対応は難しいでしょ？

ほとんどのメーカーに
対応しています！
最大50%のコストダウン
を実現します！



創業44年 エレベーターの保守・改修工事
愛媛メンテナンス株式会社

削りぶし・煮干し・だしの素・
めんつゆ・チルド商品

マルトモ

マルトモ株式会社
【本社】〒799-3192愛媛県伊予市米湊1696番地

週刊

1973年創刊

阿ることなく・恐れることなく 愛媛経済レポート

2024年(令和6年) 11月11日号 第2420号

山陽物産

県産米を使った“お米歯ブラシ”

東温市の農業法人と連携、プラスチック使用量を大幅削減



山陽物産の社員も参加し、田植えや
稲刈りを行った

（東温市）
と連携す
る。同社
は遊休農
地を集積
し、米や

原料の調達では、(株)伊予銀行(松山市)の仲介により(有)ジェイ・ウイングファーム

作ることを決めた。

同社は1992年設立。全国のホテルや旅館向けに、歯ブラシやヘアブラシなどホテルアメニティグッズ全般の企画製造・販売を手掛ける。業務用化粧品や不織布マスクの製造販売も行う。

SDGsに賛同する同社は、食用外の古米や碎米を配合し、プラスチック使用量を削減した歯ブラシやヘアブラシなどを開発。ホテル向けに続き、2年前には一般向けのエコ歯ブラシ「キラグリ」を商品化した。同商品は全国のスーパーやドラッグストアで販売しているが、類似商品が出てきたことから原料の米を愛媛産に限定したエコ歯ブラシを作ることを決めた。

来春の発売を計画。県内のスーパーやドラッグストアを中心に提案していく考えだ。「目に見える原料を使うことで利用者の安心安全につながる。今後はアメニティ商品にも広げていければ」と(同)と意気込む。

キラグリはハンドル部分に、重量比で米を約35%配合しているのに対し「新商品は50%以上の配合を目指す。機能性も追求し、植毛の仕方などを検討する。デザインは面白みのあるものにした」と(同)としている。

収穫した米はライスレジ(米を使用したバイオマスプラスチック)に加工。福島県の加工会社に依頼する。完成したライスレジを使用し、山陽物産の本社工場で歯ブラシの製造を進める。

麦の生産・加工などを行う。エコ歯ブラシ用の米は東温市の耕作放棄地を活用し栽培。品種は「やまだわら」。10月の稲刈りで約1トンの米を収穫できたという。「1トンでおよそ10万本の歯ブラシを製造できる」と(同社)としている。

耕作放棄地を活用

ホテルアメニティを製造販売する山陽物産(伊予市湊町、武内英治社長)は、一般顧客向けに県産米を使ったエコ歯ブラシを商品化する。東温市の農業法人が耕作放棄地を活用し栽培した資源米を使用。歯ブラシのハンドル部分に米を配合することで、プラスチック使用量を削減する。来春の販売に向け、県内のスーパーなどに提案したい考え。

海のそばの暮らし
してみませんか？
オーシャンビューの
土地、販売中。
Amami Home
株式会社アマミホーム 一般建設士事務所

探訪 さくらリビング 川之江



四国中央市金生町にある有料老人ホーム「さくらリビング川之江」。高知県に本社を構えドクター向けのコンサルティングを手掛けるくろしお医療福祉(株)が昨年1月に開設した。ドラッグストアアマツ

特定施設入居者生活介護とは、特定の施設に入居している要介護者向けに、日常生活の支援や機能訓練などの介護サービスを提供する。

クの数地内にあり生活しやすい環境と、「特定施設入居者生活介護」と呼ばれる介護サービスで高評価を得ているという。

るもの。看取りも行う。施設内に常駐する介護職員が24時間対応し入居者の生活環境が安定しやすいのが特徴だ。四国中央市内ではさくらリビングを含め3カ所で開催されている。手厚いサービスを提供するのが強みだが、「利用者さんができることを奪ってしまつてはいけない」(同施設担当)と、過剰サービスはしないのをモットーとする。職員の業務領域が広いため、スタッフ教育に力を注ぐ。外部研修を積極的に取り入れ、特に緊急時の対応法は社内でも頻繁に勉強会や情報交換を行いスキルアップを図っている。福利厚生のため、理容しらい(四国中央市)が提供するこだわり食品の置き配サービスを活用。職員だけでなく、施設の利用者にも使ってもらい、双方のサービス向上につなげたい考え。

ひと 思わず行きたくなる! うわさの女

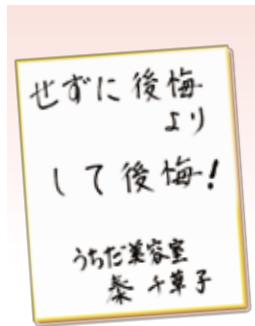


うちだ美容室 代表 秦千草子さん



所在地: 西条市大町1527-6
電話: 0897-55-2799
営業時間: 9~18時
定休日: 月曜日・第3火曜日
※カット=一般3千円、パーマメント1万円(ベル・ジュバンス)、ヘアカラー7,500円(同)、シャンプー=800円ほか。

1953年に内田美容室として創業。貸衣装も手掛ける。84年に現在の登道商店街に移転した。創業者の内田加保留さんが亡くなり、今年8月に店を承継したのを機に店名を改称した。秦さんは内田さんの姪だが養女になったことで戸籍上は親子。18歳で美容師になり、松山の店に勤めた後家業入りした。当時から内田さんを先生と呼んで慕い「本当の親子ほど距離が近す



ぎず、良い親子・師弟関係を築けていた」と振り返る。95歳まで店に立っていた先代の姿を見て、自身も「生涯現役」がモットー。地域活動にも精力的

的に取り組み、9月に「着物文化を令和で終わらせたくない」との思いで古着物のバザーを初開催した。売上金は子ども食堂に寄付し、好評を博したという。「昭和の雰囲気懐かしむ年配の人は元氣な人が多い。若い人も巻き込み、商店街で面白いことができれば」と日々企画を温める。店では「あなたに会って元氣になった」と言われるのが一番うれしい」と笑顔。

社長の Birthday

- 吉田英雄さん(株そば吉)、昭和42年11月4日
- 大平純さん(太平紙器(株))、昭和58年11月4日
- 柴田智恵さん(有大豊陸送)、昭和36年11月5日
- 越智功二さん(株七福ホーム)、昭和44年11月6日
- 清水一郎さん(株伊予鉄グループ)、昭和42年11月7日
- 伊藤成基さん(大屋不動産(株))、昭和49年11月7日
- 白石康貴さん(株ウスイ電業)、昭和47年11月8日
- 鎌田哲郎さん(有アクティブ・フィーリング)、昭和49年11月8日
- 清水盛士郎さん(重松兄弟設備(株))、昭和44年11月9日
- 菅原尚美さん(同紡)、昭和53年11月10日

2024年版会社年鑑より一部掲載

※当コーナーにご登場いただける女性を募集しています ☎089-947-1411(うわさの女係)